



# 岡山県高P連会報

# No. 85

## contents

会長挨拶	1
会長研修会	2
岡山県高等学校PTA指導者研修会	2
全国高P連大会三重大会	3
PTA活動紹介	3~
令和8年度行事予定	6
県からのお知らせ	7
生徒総合補償制度の御案内	8

発行 岡山県高等学校PTA連合会  
 事務局 〒703-8258 岡山市中区西川原251-1  
 おかやま西川原プラザ別館内  
 TEL 086-230-1213 / FAX 086-230-1835  
 URL <http://www.okayama-koupren.jp>  
 E-mail [info@okayama-koupren.jp](mailto:info@okayama-koupren.jp)

## 昨今の高等学校における

## PTAのあり方について

岡山県高等学校PTA連合会会長  
 (岡山一宮高等学校PTA会長)

### 竹原和志



日頃より岡山県高等学校PTA連合会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。本会報がお手元に届く頃には、令和7年度も締めくくりに近づいていることと存じます。それぞれの学校、学年で抱く想いは異なるでしょうが、生徒たちが自分を信じ、後悔のない日々を過ごせるよう心より願っております。

さて、昨今全国的に大きな話題となっている「PTA加入」のあり方についてお話しさせていただきます。私が会長を拝命いたしました令和6年度当初には、これほ

ど過敏な議論ではありませんでした。しかし、この一年と九ヶ月程の間に全国的な関心事へと発展したことは、それだけ保護者の皆さまがPTAの意義を真剣に考えておられる証左であると感じております。

正直に申し上げれば、県内でも小・中学校のPTA連合会の解散が記憶に新しく、逆風の中、この話題に触れるべきか非常に迷いました。しかし、物事を曖昧にしたままでは、決して良い結果は得られません。私自身の経験に鑑み、誠実に、本音でお話しさせていただきます。

現在、全国で問われているのは、PTAにおける「任意加入」の原則です。入会への「明確な同意」や「会費徴収の透明性」が厳しく問われ、各校でも運営の適正化に向けた検討がなされているものと推察いたします。高等学校のPTAは、生徒の学校生活の充実と教職員の負担軽減を目的としたボランティア活動です。現在、PTA会費が他の費用と併せて徴収されている学校もあるかと思えますが、その切り分けについても、各校の実情に応じた議論が必要な時期に来ております。即座の対応が

難しい場面も多々あるかと存じますが、今は改革の過渡期であることにご理解をいただければ幸いです。

また、任意加入を推進するにあたり、私たちが最も大切にしたい考えがございます。それは「保護者の入会状況にかかわらず、全ての生徒が平等に教育活動を楽しめる環境を守る」ということです。PTA活動の成果は、本来全ての生徒へ等しく還元されるべきものです。保護者の皆さまのご事情は様々ですが、未加入であることを理由に、子どもたちが疎外感を感じたり、教育機会に差が生じたりすることがあつてはなりません。

活動を支えてくださる会員の皆さまの想いを大切にしながらも、特定の誰かに負担を強いるのではなく、「できる人が、できる時に」手を貸し合う、緩やかで開かれた組織を目指してまいります。未加入の方へも、引き続きPTA活動の意義をお伝えし続ける努力を怠らない所存です。

子どもたちの未来を支えるために、これからもPTA活動へのご理解と、連合会への温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 会長研修会

令和7年9月27日（土）に、岡山市のピュアリティまきびにおいて、令和7年度岡山県高等学校PTA連合会 会長研修会を開催いたしました。

この研修会は、子どもの健全な育成を図るため、PTA活動の意義や役割を再認識し、指導者としての資質を高めることを目的に毎年実施されており、県内高等学校のPTA会長が参加して、熱心に研修を行いました。

開会行事では、来賓の佐々木亨・岡山県教育庁教育次長及び甲本龍平・岡山県高等学校校長協会副会長からご祝辞を賜りました。

佐々木教育次長からは、「岡山県教育振興基本計画」実現に向けた学校、家庭、地域との連携の重要性が強調され、PTAには、子どもの夢や目標を応援する伴走者としての役割を期待していると述べられました。

**【講演】**  
講師に日本進路指導推進協議会会長 山口和士氏をお招きして、「子供の未来を拓く親としての基本」と題して、講演会を行いました。

山口氏は、人気漫画『ドラゴン桜』のモデルの一人としても知られており、実践に基づいた貴重な

お話を伺うことができ、子どもたちと向き合う上で、大いに参考になる内容でした。

PTA会長には、一人の保護者として、親として子どもと真剣に向き合っているか問いかけられました。うまくいかない時期や、寄り道に見える時間も、実は大切な学びの過程であり、子どもが自分の足で立ち上がる瞬間を信じて待つことは、勇気のいることですが、それができるのは親だけだと語られました。

また、PTA活動は、不安を抱える保護者の拠り所であり、一人では解決できない苦悩を、活動を通じて学び高めていく契機となる場でもあります。親が学びや活動に前向きに取り組む姿を見せることは、子どもに「学び続けることの大切さ」を自然に伝えることができるといふ力強い言葉もいただきました。



【山口 和士氏】

## 【分散会】

続いて、6会場に分かれ、分散会を開催しました。各分散会では、PTAの存在意義と参加したく

なるPTA」「単位PTAにおける特徴的な取組紹介」「PTAの変えるべきものと変えてはいけないもの」「今の保護者が望むPTAとは」などをテーマに協議が行われました。

PTAにとって、「子どもたちのために、より良い環境づくりを行うこと」は活動の根幹であり、PTA活動の『見える化』を進め、対外的に情報発信を継続することや保護者が参加しやすい雰囲気づくりを行うことが大切であるとの



意見もありました。

## 岡山県高等学校PTA指導者研修会

令和7年11月12日（水）に、岡山市のピュアリティまきびにおいて、岡山県教育委員会と共催で、令和7年度岡山県高等学校PTA指導者研修会を開催いたしました。

この研修会は、PTA活動を通じて青少年の健全育成を図るため、PTA活動の在り方や様々な人権問題についての理解と認識を深めることを目的に毎年実施されており、県内高等学校のPTA役員約百名が参加し、熱心に研修を行いました。

## 【情報交換・ワークショップ】

県教育庁生涯学習課職員からのPTAの目的や活動、個人情報取扱いについての説明後、参加者をグループに分け、各校のPTAの組織運営や活動状況について、情報交換を行いました。他校の活動の様子や日頃の取組、課題を共有することで、今後のPTA活動に生かせる新たな視点やヒントを得る機会となりました。

その後、「スマホ・ネットのトラブルから子どもを守るために」をテーマとしたワークショップを実施しました。身近に起こりうるトラブルであることを改めて認識し、PTAや家庭でできる取組について考える貴重な時間となりました。

## 【講演】

岡山県警の森重裕治氏より青少年の健全育成について講演を行っていただきました。講演では、少年犯罪の動向についての説明に加え、特に近年問題となっている「闇バイト」について、応募するきっかけから犯罪に担担するまでの流れなど、警察の視点による具体的

なお話を紹介いただきました。  
日頃から、アルバイトなどお金に関わることやスマホやインターネットの使用について、家庭内で話し合ったり、ルールを設定することが大事であると教えていただきました。

## 第74回全国高等学校PTA連合会大会三重大会



令和7年8月21日(木)・22日(金)に、三重県津市の津市産業・スポーツセンターにおいて、第74回全国高等学校PTA連合会大会2025三重大会が、「出会い、想い、継ぐ」三つの重なる明日への力」をテーマに、全国から六千名を超える参加者を集めて開催されました。

岡山県内の高等学校からも約百名のPTA役員や教職員が参加し、私たちPTAが、子どもたちの健やかな成長を支えるための学びや交流の場として、非常に良い機会となりました。

### 【開会式・表彰式】

開会式では、三重大会実行委員

会の小野喜照実行委員長及び全国高P連の田名部智之会長の挨拶に続き、来賓の武部新文部科学副大臣、一見勝之三重県知事、前葉泰幸津市長から祝辞を賜りました。表彰式では、PTA活動に顕著な功績があった個人・団体に対して、表彰が行われました。岡山県からは、次の方々が受賞されました。

### 優良PTA文部科学大臣表彰

岡山学芸館高等学校父母の会

### 全国高P連会長表彰(個人)

森長千穂 倉敷翠松高校 前会長

貝原弥生 総社高校 前会長

### 全国高P連会長表彰(団体)

岡山南高校PTA

玉島高校PTA

### 全国高P連会長表彰(役員等)

坂本英幸 県高P連 前事務局長

### 【分科会】

分科会では、4つの会場に分かれ、それぞれ「子育てや親の在り方」、「子どもたちの能力を引き出す方法」、「これからの時代のキャリアデザイン」、「PTA活動への取組方」といったテーマについて、研修を行いました。

参加者にとって、自身のPTA活動や子どもたちの未来について深く考えるきっかけになりました。

また、PTAがより魅力的で、多くの人が参加したくなるよう

に、PTA活動を活性化していく必要があると再確認しました。

### 【記念講演】

記念講演は、井村屋グループ株式会社の中島伸子会長兼CEOが、「尊厳は明日の力」壁を開ける手中の鍵」と題して行いました。

中島会長は、学生時代に重大事故に巻き込まれ、九死に一生を得た経験を持ち、その後も数々の逆境と格闘しながら、アルバイトから女性初の経営者へと成長を遂げました。自身のこれまでの人生を振り返りながら、何があっても人としての尊厳を失わないこと、そしてそれを「明日の力」に変えていくことの重要性を熱く語られました。

人生には様々な「壁」が立ちますが、その壁を乗り越えるための「鍵」は、常に自分自身の「手のひらの中にある」というメッセージが伝えられました。



## PTA活動の紹介

### 岡山中学校・岡山高等学校

明治20年(1887年)に開校した私立岡山薬学校の流れを汲む関西高等学校の姉妹校として、1982年に岡山高等学校、1985年に岡山高等学校は設立されました。生まれながらの個性を伸ばす「天分發揮」と、困難に打ち勝つ「敢為」の精神を建学の理念とし、知・徳・体のバランスの取れた「生きる力」をはぐくむ、6年一貫の教育が行われています。学校敷地内に教育寮みしまがあり、120名余の寮生たちの賑わいは、本校の魅力の一つと言えます。

本校の育友会(PTA)では、県外在住会員も多いことから、「いつでもできる、誰でもできる、続けていくことができる」をモットーに活動を行っています。県高P連での保導活動、BLINDを通じた『育友会通信』の発信、寮のイベント(餅つき大会など)のお手伝い、マラソン大会、教育講演会、美化活動など、教職員の方々と一緒に活動の機会は多いです。

特に、桃山祭(文化祭)では、評議員に加え、臨時のボランティア保護者の協力も得て、「熱中症



対策・冷凍ドリンク全ブレ」「桃山マルシェ」「校内探検・オリジナルスタンプラリー」「高3生のポップコーン」「先輩のパン屋さん出張販売」等の企画を運営し、生徒や教職員、多くの来場者の笑顔に触れるという貴重な経験をさせていただきました。

今後も先生方と協力しながら、子どもたちの学校生活が一層豊かになるようサポートしていきま

## 岡山白陵高等学校

本校は、吉井川の清流を眼下に望み、遠くには中国山地の連峰を見はるかす丘陵地にあり、溪流絶え間なく、四季とりどりの野鳥が飛び交う絶好の環境にあります。

来年度、節目の創立50年を迎える本校では「教養と節度」「愛知・究理」「正明闊達」を校是のもと、深い洞察力と、高い学識を持ち、事にあたつて責任感と挑戦する気概に満ちた人材の基礎を培うことを目標としています。

さて、本校のPTA（育友会）活動として、「保護者と教職員の集い」を岡山駅前のホテルにおいて年1回7月に開催しております。今年度はANAクラウンプラザホテル岡山で開催され、担任以外の教員とも親しく懇談できる場として、また保護者同士の交流の場として好評を博し、毎年多数の参加者を集めています。さらに、新入生の保護者の皆様もこの集いをきっかけに岡山白陵での新しい友人の輪が広がり、「活気にあふれ



た集い」となっております。

その他の活動として学校側に文化講演会や芸術鑑賞会を催してもらい、生徒・保護者の教養を深めております。さらに、運動会や文化発表会、人権教育講演会などの行事にも毎年多数の保護者が積極的に参加しております。

これからも岡山白陵高校PTA（育友会）活動は、保護者同士の交流を大切にし、子供達と共に成長していきたいと思っております。



## 倉敷翔南高等学校

本校は、総合学科・単位制・定時制（昼間部・夜間部）の倉敷市立高等学校です。

「教養・情報・デジタル・ファッション・生活福祉」の4つの系列があり、生徒一人ひとりの能力・



適性、進路目的に応じた教育活動を展開し、社会に貢献できる人材の育成を目指しています。生徒は勉学に勤しむと共に、介護施設や子ども食堂などでのボランティア活動、無人島でのごみ拾いなどにも積極的に参加しています。

PTA活動については、9月には、酒津焼窯元にて酒津焼陶芸体験の研修会を行い、保護者同士の交流を深め、楽しみながら活動できました。

毎年11月に開催される翔南祭での模擬店にて、例年までのジュース販売に加え、今年はシフォンケーキの販売も行いました。90個という数を売り切れるのか不安でしたが、販売開始から行列ができて30分で完売しました。とても反響が良かったので、来年はもっと数を増やして販売する予定です。PTA役員を中心に、わきあいあいとした雰囲気の中で開催され、PTA会員同士の絆が深まる大切な行事となっております。



広報活動としましては、メディアを活用しようとしてテレビ局取材に来ていただきました。RSK山陽放送の『岡山・香川 中高生ニュース』に出演し、本校独自の活動や夜間部の授業風景を紹介していただきました。倉敷ケーブルテレビでは、全国大会に出場したバレーボール部を紹介していただきました。これからも、倉敷翔南高等学校のPTA活動を盛り上げて行こうと思っています。

## 倉敷高等学校

倉敷高等学校は1960年に福井学園中国商業高等学校として創立し、1962年男女共学から女子校とし岡山女子商業高等学校に改称、1965年に岡山日本大学高等学校に改称し、1983年に現在の倉敷高等学校に改称し、本年度65年目を迎え、1万3千人以上の卒業生を送り出しています。

さて、本校PTAは保護者と教職員が連携し、生徒一人ひとりが安心して充実した学校生活を送れるよう、3つの専門部（総務部・教養部・補導部）に分かれており、いずれかの部に所属して活動しています。総務部はオープンスクールや地域別相談会等の保護者カフェの企画・運営を通して広報活動や中学校の保護者とのコミュニケーションを図っています。教養

部はPTA新聞「樟葉」の発行や「教養講座」で保護者同士の親睦を図っています。補導部は生徒指導部の教員と連携して「校外補導」を行っています。本校の文化祭である「樟葉祭」では3部で力合わせて、PTAバザーでドリンクやパン、おにぎりを販売し、すべて完売することができました。このように、本校PTAはさまざまな活動に取り組み、生徒の健全な成長を支えることを目的としています。

保護者同士や教職員との交流を深める機会を大切にし、学校と家庭をつなぐ架け橋としての役割を果たしています。無理のない参加を基本とし、できる人が、できる時に、できる形で関わられるPTA活動を心がけています。

今後も、生徒・保護者・教職員が協力し合い、よりよい学校づくりを目指して活動してまいります。



## 井原高等学校

本校は、平成18年に旧井原高等学校と旧精研高等学校が再編されて誕生し、本年度20年目を迎えることになりました。令和5年度には旧井原高等学校の伝統を受け継ぐ「北校地」と旧精研高等学校の伝統を受け継ぐ「南校地」が統合され、普通科生と地域生活科生が一つの校舎で学ぶ「新生井原高等学校」がスタートしました。

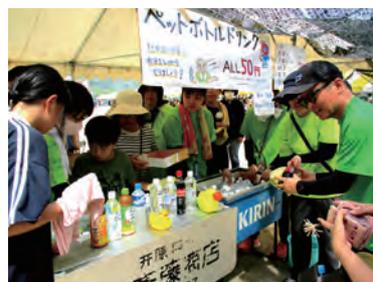
校地統合以降に入学した生徒が三学年そろった令和7年度、本校PTAも両科の生徒たちと同じく、和気藹々と楽しく活動しております。5月17日の総会後には地域生活科生が丹精を込めた野菜や鉢花の販売を行い、大変好評でした。6月29日の研修旅行には30名が参加し、竹原市の大久野島や町並み保存地区、三原市の佛通寺を訪れました。小学生以下の「未来の井高生」の参加もあり、世代を越えた交流が実現しました。そして、9月7日

のいろは祭の体育の部では、熱中症予防のため、飲料等の配布と販売を行いました。飲料冷却用水の提供を全会員に



呼びかけたところ多数の御協力をいただき、昨年比3.6倍となる551本の売り上げを記録しました。

備西地区の児童生徒数減少や全国的に広がりつつあるPTA活動への認識の変化もありますが、どんな時代も変わらない人と人とのつながりを大切に、これからも持続可能なPTA活動を展開してまいります。



## 新見高等学校

新見高等学校は県北西部に位置する高校で、平成17年に新見北高等学校と新見高校が統合、令和6年に校地統合により普通科・生物生産科・工業技術科の3科がひとつの校地で学びを行っています。

本校の主なPTA活動としては、夏まつりの査察補導と、文化祭でのPTAバザーがあります。8月9日（土）に新見駅前大通りで開催された市内最大の夏まつり「新見ふるさとまつり」では、市内外から多くの人が集まり、大変盛り上がりしました。PTAからは生徒の安全安心のため、査察補導



を行いました。また、9月28日(日) (29日(月))に開催された文化祭「新高祭・文化の部」では生徒のステージ発表や教室での展示、模擬店等があった中、PTAからは、うどんの調理・販売を行いました。PTA役員・評議員16人が参加し、無事200食完売することができ、ホッとしました。

10月9日(木)には、備北地区高等学校PTA連合会指導者研修会を、新見公立大学を会場に実施しました。新見公立大学地域福祉学科教授の加藤雅彦氏を講師に招き、「在日外国人に対する地域日本語教育」との演題でご講演をいただきました。講演後には、参加校の皆さんによるPTAに関する意見交換を行い、有意義な会となりました。

## 津山高等学校



岡山県立津山高等学校は、明治28年に岡山県津山尋常中学校として創立し、本年、創立130周年を迎えました。また、併設型中高一貫教育校として設置された岡山県立津山中学校も創立10周年という節目の年を迎えました。卒業生は4万人を超え、10月31日には高校創立130周年・中学校創立10周年の記念式典、記念講演会並びに祝賀会を盛大に開催することができました。

津山高校は創立以来、「質実剛健・文武両道」の校風を受け継ぎ、学業のみならず部活動や学校行事にも力を注ぎ、「畏天敬人」の校訓のもと、謙虚で他者を尊重する心を備えた人材を育成し、地域および社会に多大な貢献を果たしてまいりました。

本校PTAは、高校と中学校が一体となった組織として活動しています。本年は両校の記念の年にあたり、9月24日に開催された文化祭「十六夜祭」において、模擬

店「PTA焼きそば」を出店しました。PTA役員を中心に約30名が参加し、生徒の大行列に支えられながら、焼きそば500食を完売することができました。本活動を通して、生徒や教職員との交流を深めるとともに、PTA会員同士の間でも一層強まり、今後のPTA活動の活性化につながる有意義な機会となりました。



## 令和8年度行事予定

岡山県高等学校PTA連合会 表彰式・総会・研修会

日時 6月26日(金) 13時～16時

会場 ピュアリティまきび

岡山県高等学校PTA連合会 会長研修会

日時 7月25日(土) 13時30分～17時30分

会場 ピュアリティまきび

岡山県高等学校PTA連合会 広報活動推進セミナー

日時 10月7日(水) 13時30分～16時30分

会場 おかやま西川原プラザ

岡山県高等学校PTA指導者研修会

日時 11月 未定

会場 ピュアリティまきび



### 第75回全国高等学校

### PTA連合会大会大分大会

日時 8月20日(木) 13時～

21日(金) 12時30分

会場 別府国際コンベンションセンター 大分県別府市

※県高P連として交通、宿泊プランを企画しています。



### 第68回中国・四国地区高等学校

### PTA連合会大会香川大会

日時 7月10日(金)

9時40分～16時

会場 レグザムホール 高松市

# 県からのお知らせ

## 第4次岡山県教育振興基本計画を策定しました

**基本目標**  
「夢に向かって、心豊かに、たくましく、未来を拓く」人材の育成

### 育みたい資質能力

本県教育に課せられた使命は、教育をめぐる社会情勢が変化の中で、子どもたちに自らの進路を切り拓く力を確実に身に付けさせるとともに、御土岡山を愛し、より良い社会づくりに積極的に貢献する人間に育てることであり、その基盤となる学力や体力、規範意識や人間関係構築力に加え、意欲や自信、自己決定力や多様な他者を認めながら協力を力といった非認知能力を身に付けさせることが重要です。こうしたことを踏まえ、子どもたちに育みたい資質能力として次の3点を掲げ、施策を推進します。



### 基本目標

「夢に向かって、心豊かに、たくましく、未来を拓く」人材の育成



岡山県教育委員会では、令和7年度から令和10年度を計画期間とする「第4次岡山県教育振興基本計画」を策定しました。策定にあたっては、県内の子どもたちから声を聞き、計画の内容に反映させています。計画の内容をより分かりやすくまとめた広報資料も作成したので、ぜひご覧ください。



第4次岡山県教育振興基本計画について詳しくはこちら



広報資料はこちら(pdfが開きます)

### 岡山県の子どもの声

#### こどもからの意見聴取の概要

#### 岡山県の子どもの声 (Webアンケート)

19,950件



県内の学校に通う小学校4年生から高校3年生までの児童生徒を対象に、令和6年8月から9月にかけて、Webアンケートを行いました。

#### 高校生の意見交換会

##### 県内の高校に通う高校生を公募

高校生 8名  
意見交換会 2回

県教育委員会から次期計画、Webアンケート結果の説明  
グループワークで次期計画において、実施したいことなどを検討



## 岡山の高校生のチャレンジを応援します!

県立高校生の活躍を紹介する「Spotlight」、高校生が参加できるイベント、各種コンテストの募集情報「Let's Challenge!」など、高校生に向けた様々な情報提供や発信を行っていく、総合情報サイトです。

岡山県の高校生が夢に向かってチャレンジする姿を、ぜひ、ご覧ください!

アクセスはこちらから!>

岡山県教育委員会



ご存知ですか? お子さんの大学等への進学を考えているご家庭へ

## 高等教育の修学支援新制度

国の「高等教育の修学支援新制度」は、「**授業料・入学金の免除または減額**」「**給付型奨学金の支給**」の2つの支援により、大学や専門学校などで安心して学んでいただくための制度です。令和7年度から子ども3人以上の世帯への支援が拡充されています。詳しくは文部科学省のホームページをご覧ください。

([https://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/hutankeigen/index.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm))

対象者の要件や対象となる大学等をご確認ください



# 生徒総合補償制度

(学生・子ども総合保険)

## 特長

☆国内外を問わずさまざまなケガや賠償事故を補償

☆岡山県の自転車保険加入義務化にも対応



## 令和8年度新1年生募集プラン

補償期間(保険期間):令和8年4月23日午前0時より令和11年3月31日まで

## 保険金額と保険料

### 団体割引 10%適用

●前年度ご加入いただいた被保険者の人数に従って割引率が適用されます。  
 ※後遺障害保険金は、後遺障害の程度に応じて、死亡・後遺障害保険金額の4%~100%をお支払いします。

ご加入セット		S	A	B	C
保険料・維持費合計 (一括払)		45,000円	36,000円	24,000円	18,000円
一括払保険料		44,700円	35,700円	23,700円	17,700円
制度維持費(3年分)		300円	300円	300円	300円
携行品損害補償		20万円	15万円	10万円	—
傷害 保険 金	入院 (180日限度)	4,000円	3,000円	2,000円	1,800円
	手術	●入院中の手術は、上記入院保険金日額の10倍		●入院中以外の手術は、上記入院保険金日額の5倍	
	通院 (90日限度)	2,500円	2,000円	1,000円	900円
	死亡・後遺障害※	150万円	138万円	126.1万円	111万円
天災危険補償特約		○	○	○	—
熱中症危険補償特約		○	○	○	○
細菌性食中毒およびウイルス性 食中毒補償特約		○	○	○	—
育英費用		170万円	80万円	50万円	15万円
賠償責任補償		2億円	1億円	5,000万円	5,000万円
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>示談交渉 サービス付き(国内のみ)</b> </div> <span style="margin-left: 20px;">相手方との示談交渉も保険会社にお任せください。</span>					

●この書面はご加入に関するすべての内容を記載しているものではありません。詳細はパンフレットをご覧ください。  
 ご不明な点については、パンフレット「生徒総合補償制度」をご覧ください。下記までお問い合わせください。

## お問い合わせ

引受幹事保険会社/代理店・扱者

三井住友海上火災保険株式会社 岡山支店岡山第二支店  
 〒700-8660 岡山市北区幸町8-22 TEL:086-225-0583  
 三井住友海上エイジェンシー・サービス株式会社 岡山支店  
 〒700-8660 岡山市北区幸町8-22 TEL:086-221-2576

引受非幹事保険会

東京海上日動火災保険株式会社  
 Chubb損害保険株式会社

## 事故の際のご連絡先

24時間365日事故受付サービス「三井住友海上事故受付センター」  
 0120-258-189 (無料)

ご連絡の際は、「岡山県高等学校PTA連合会の学生・子ども総合保険に加入しています」という旨をお申し出ください。

保険金の請求に関するお問い合わせ 三井住友海上火災保険株式会社 関西傷害疾病第二保険金お支払センター  
 TEL:06-6229-2628 月曜日から金曜日(祝日除く)9:00~17:00